

平成17年度 第6回業績評価委員会医学研究評価部会議事要旨

1. 日 時：平成18年2月2日（木） 13：00～18：20
2. 場 所：労働者健康福祉機構本部 18階特別会議室
3. 出席者：櫻井委員長、吉田委員、大橋委員、高田委員、柳澤委員、根本専門委員、別府専門委員、清水専門委員、中村専門委員、和田専門委員
関原総括研究ディレクター、島浦勤労者医療課長
4. 議事

(1) 開会

委員7名の内5名、各分野の専門委員1名以上の出席があり、定足数を超えていることから医学研究評価部会が成立していることを宣言して開会。

(2) 理事長から櫻井委員長へ「四肢切断、骨折等の職業性外傷」、「化学物質の曝露による産業中毒」、「勤労者のメンタルヘルス」、「振動障害」分野の中間評価について諮問

(3) 中間評価について

あらかじめ実施された書面評価（評価項目：研究開発計画の達成度・成果、今後の研究開発計画の妥当性（計画再検討の要否・研究継続能力）を踏まえてヒアリングが行われ、その後、各委員、専門委員により討議が行われた。

①「四肢切断、骨折等の職業性外傷」分野

研究の実施について申請どおり承認されたが、気をつけるべき点として以下のコメントがあった。

- ・患者に立脚した上肢評価尺度であるDASH（Disabilities of the Arm, Shoulder and Hand）による評価についても検討すること。

②「化学物質の曝露による産業中毒」分野

研究の実施について申請どおり承認された。

③「勤労者のメンタルヘルス」分野

研究の実施について申請どおり承認された。

④「振動障害」分野

研究の実施について申請どおり承認された。